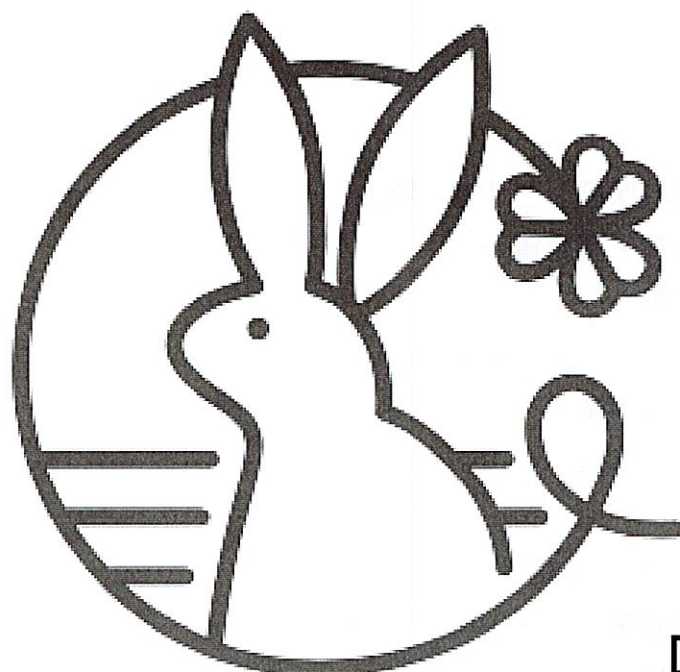


園のしおり

重要事項説明書



新入園児説明会
配信動画

社会福祉法人 新宮福祉会
青山こども園

AOYAMA KODOMOEN

茨城県鉾田市安塚880-102

TEL 0291-32-2733 FAX 0291-32-4523

ホームページ <http://www.aoyama-hoikuen.ed.jp>

Email info@aoyama-hoikuen.ed.jp

目次

1、施設について	3
2、こども園の目的	4
3、運営方針	4
4、園の特徴	5
5、土曜保育と休園日	6
6、保育利用時間・延長保育	6
7、嘱託医	6
8、行事予定	6
9、愛の弁当日	7
10、1日の流れ	7
11、入園後の「慣れ保育」と「持ち物」	7
12、保育料・昼食費・諸経費	8
13、一時預かり保育	8
14、放課後児童クラブ（学童保育）	8
15、子育て支援拠点事業	8
16、写真販売・個人写真	8
17、加入保険	9
18、要望/苦情等に関する相談窓口	9
19、非常災害時の対策	9
20、その他注意事項	9
21、入園備品	10
22、園舎案内図	10
23、1号認定利用案内	11

1、施設について

《施設運営主体》

名称：社会福祉法人新宮福祉会

代表者：理事長 小松崎明

《利用施設》

施設の種類：幼保連携型認定こども園

施設の名称：青山こども園

施設の所在地：鉾田市安塚880-102

連絡先：電話番号 0291-32-2733 FAX 0291-32-4523

管理者：園長 小松崎高司

対象児童：小学校就学前児童

利用定員：1号認定 12人（満3歳/満4歳/満5歳）

2号認定 82人（満3歳/満4歳/満5歳）

3号認定 38人（満1歳未満8人/満1歳12名/満2歳18人）

開設年月日：昭和56年4月1日

事業所番号：6050005006684

《規模構造》

敷地 5597.14㎡（駐車場は含まない）

建物 園舎 鉄構造ラーメン構造 平屋建て

建築面積 1044.57㎡

延床面積 1002.27㎡

地域子育て支援拠点室「うさぎっ子」 144.91㎡

倉庫兼車庫 46.37㎡

設備 保育室 さくら組（0・1歳児）もも組（2歳児）きく組（3歳児）

ばら組（4歳児）うめ組（5歳児）

乳児室・ほふく室・多目的室・保健室・トイレ

調理室・ランチルーム・一時保育室・職員室

受入 0歳（産後43日）から就学前、学童

定員 132名

《職員の設置状況》

理事長兼副園長/1人 園長/1人 主幹保育教諭/2人 保育教諭/19人

看護師/1人 調理/3人 学童指導員/3人

《ICTシステム「コドモン」》

当園では、保護者の方と円滑な情報共有のため「コドモン」というICTシステムを導入しています。入園の際はスマートフォンをご用意いただき、アプリの利用登録をお願いいたします。このアプリでおこなっている機能はこちらです。

・登降園打刻・連絡帳・欠席連絡・お便り配信・土曜保育申請・経費振替代行

※緊急時以外の電話対応はおこなっていませんので、ご了承ください。

《沿革》

昭和55年12月	法人設立
昭和56年3月	県から認可を取得
昭和56年4月	60名定員で運営開始
平成10年	定員の弾力化開始
平成12年3月	乳児室を増築（少子化対策臨時特例交付金）
平成13年3月	子育て支援センター室増築/一時預かり保育事業
平成13年4月	子育て支援センター事業「うさぎっ子」開始 放課後児童健全育成事業（学童保育）開始
平成15年4月	定員が90名に変更
平成21年3月	新園舎完成
平成21年4月	定員が120名に変更 異年齢保育開始（3・4・5歳児）
平成27年4月	子ども子育て支援法第31条第1項に規定する教育・ 保育施設として認可を受ける
令和4年4月	幼保連携型認定こども園として認可を受ける（定員132名）

2、こども園の目的

小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を推進するための措置を講じ、もって地域において子どもが健やかに育成される環境の整備に資することを目的とする。

また、乳幼児期全体を通して、その特性及び保護者や地域の実態を踏まえ、環境を通して行うものであることを基本とし、家庭や地域での生活を含めた園児の生活全体が豊かなものとなるように努めなければならない。

3、運営方針

《教育・保育理念》

「共生と貢献」

共生：他を受け入れ、共に生きていくなかで、それぞれの子どもが周りのすべての環境のなかで生かされていることを知り、自分も相手の存在を深め、また豊かにしていくことができる社会づくり

貢献：さまざまな体験を通して得た知恵や知識を用いることによって、よりよい共生を目指す（貢献）ことに喜びを感じる子ども

《教育・保育方針》

「子どもの主体性を育む保育」

- ①子どもの主体的な活動としての生活を保障する（生活を育む）
- ②子どもの自発的な活動としての遊びを保障する（自立を育む）
- ③ひとりひとりの特性に応じる（個性を育む）
- ④人とのかかわりを大切にする（生きる力・社会性を育む）

《教育・保育目標》

「自分らしく意欲的で思いやりのある、社会でより良く生きようとする子ども」

- ①自ら課題を見つけ、自ら考え行動する子ども（自分らしさ）
- ②やりたいことをやれる子ども（意欲的）
- ③人の喜びを喜べる子ども（思いやり）
- ④他者と協力し、より良く問題解決する子ども（社会性）

《教育・保育方法》

「見守る保育」

- ①たてわりではない異年齢児保育（個々の発達を保障）
- ②子ども主体の保育（ゾーン遊び）
- ③ねらいに応じた選択制の保育
- ④関わりを大切にした保育
- ⑤チーム保育（職員集団）

※個人差に配慮しながら一人ひとりの発達を保障し、主体的な遊びができるよう適切な空間を用意して援助をし、子どもを見守れる環境の構成に努めます。

4、園の特徴

《異年齢児保育》

当園では、年齢別のクラス（学級）を基盤にしながら、0～1歳児、3～5歳児クラスは異年齢の中で、子どもたちが自由に活動をしています。

○0～1歳児クラス

十分に行き届いた養護環境が重要な意味をもち、くつろいだ雰囲気の中で、自発性の基礎を培うような保育に重点を置く。発達の状態に応じて、0歳児クラスと1歳児クラスが連動した保育集団を作ります。

○2歳児クラス

自我の芽生えに伴う自己活動を十分に保障する環境の構成が必要です。また、社会性や集団への芽生えを丁寧に把握し、個別対応が必要な子どもを見極めます。そのため、このクラスは独立した部屋にしています。

○3～5歳児クラス

自発的な自己活動と友だちとの関わりが著しく発達します。子ども同士の関係作りや社会性をともなう集団活動から主体的で対話的な深い学びを経験します。個人差を考慮し、一人ひとりの発達課題を見極め、興味・関心、習熟度などに応じた「選択の機会」を多く用意しています。

《裸足保育》

当園では、1年を通して室内での裸足保育を推奨しています。土踏まずの形成や脳への刺激に効果的とされているためです。

※病み上がり時などはお子さんの体調に合わせたり、ご家庭の意向などがある場合は靴下着用も可能です。（靴下には記名をお忘れなく）

《ゾーン保育》

子どもが主体的、自発的で意欲的な活動ができるよう、一人ひとりの発達課題に対応した遊びの空間「ゾーン」を用意し、興味や関心等によって遊びを自己選択して熱中・没頭できる環境を整えています。

《セミバイキング（3・4・5歳児）》

当園の昼食は、セミバイキング方式です。子どもたちが自分の食べたい量を考え、それを自ら当番に伝えるという主体性と関わりを大切にしています。また、「食事は楽しい」を基本にしており、好き嫌いを承認しています。

※食物アレルギーがある場合は除去食を用意し、個別対応しています。

5、土曜保育と休園日

《土曜保育》

祖父母やご両親のどちらかがいる場合は、家庭での保育にご協力ください。
なお、土曜就労で保育が必要な方は、土曜就労証明書が必要になりますのでお問い合わせください。

※基本1歳を過ぎている、又は普通食が食べられる子がお預かり対象となります。

※新入園児は、入園してから1ヶ月後からの預かりとなります。

※1号認定児はお預かりしていません。

《休園日》

- 1) 日曜日・国民の祝日
- 2) 年末年始（12月29日～1月3日）
- 3) こども園が特別に指定した日 ※1号認定児は夏季/冬季/春季休みあり

6、保育利用時間・延長保育

《保育利用時間》

- ・保育標準時間 7:00～18:00
- ・1号認定時間 9:00～14:00
- ・保育短時間 8:30～16:30

《延長保育料》

18:01～18:30の間に降園した場合 → 100円/1日

18:31～19:00の間に降園した場合 → 200円/1日

※延長保育を希望される方は、申請用紙を書いて頂きますのでお伝えください。

※保育短時間認定のご家庭 8:30前の登園と16:30後の降園→100円/30分毎

7、囑託医

《囑託医》

- ・きしろ整形外科クリニック 銚田市新銚田西2-6-1 TEL 0291-33-2136
 院長名：木城利光（年2回の内科健診）
- ・柳沢歯科医院 銚田市安塚1692 TEL 0291-33-2454
 院長名：柳澤秀樹（年2回の歯科視診）

8、行事予定

- 4月 入園進級の会・保護者会
 - 5月 親子ふれあいデイ
 - 6月 保育参観
 - 7月 夕涼み会・お泊り保育（5歳児）
 - 8月 プール
 - 9月 運動会
 - 10月 芋掘り・保育参観・筑波登山orつくばエキスポセンター（5歳児）
 - 11月
 - 12月 お楽しみ会・餅つき会・クリスマス会
 - 1月 陶芸教室（5歳児）
 - 2月 豆まき会・成長展
 - 3月 ひなまつり会・卒園式
- ※毎月行うもの：避難訓練・誕生会（観覧可）・身体測定
※保護者参加の行事は園だより等でお知らせします

9、愛の弁当日

年に4回、弁当日を設けています。ご協力をよろしくお願いいたします。
日程は「コドモン」アプリ内の「カレンダー」をご覧ください。
持ち物：弁当・水筒（水・お茶・麦茶のみ）・おしぼり・レジャーシート

10、1日の流れ

7:00 開園 順次登園 自己選択遊び
9:30 朝のお集まり（その後0～2歳児はおやつ）
10:00 自己選択遊び
11:00 0・1歳児昼食（その後、順次午睡）
11:30 2歳児昼食（その後、順次午睡）
12:00 3・4・5歳児昼食
13:00 3・4・5歳児午睡 1号認定児順次降園
14:45 順次起床
15:20 おやつ
16:15 帰りのお集まり 順次降園
16:30 自己選択遊び
18:01 延長保育
19:00 閉園

11、入園後の「慣れ保育」と「持ち物」

《慣れ保育》

入園後、1週間ほど慣れ保育（8:30～11:00）をしていきます。
※4月3日は親子で「進級入園の会」参加となり、親子が離れるのは4月4日から
です。（仕事の都合がつかない等にご相談ください）
※慣れ保育期間は、お子さんの慣れ具合によって変動しますのでご了承下さい。

《さくら組の持ち物》0・1歳児

- ・おしぼりタオル2枚（昼食・おやつ）
- ・水筒
- ・汚れ物袋（記名したもの）
- ・子ども用午睡布団
- ・紙おむつ（後面に記名）
- （敷き布団/毛布/シーツ）
- ・お尻拭き
- ※シーツは四隅にゴム付きのもの
- ・食事用エプロン
- ・手提げ袋
- ・着替え（3セット）&着替え袋
- ・通園用バック（自由）
- ・カラー帽子

《もも組の持ち物》2歳児

- ・おしぼりタオル1枚
- ・水筒・コップ&コップ袋
- ・ループ付きタオル（手拭き用）
- ・子ども用午睡布団
- ・汚れ物袋（記名したもの）
- （敷き布団/毛布/シーツ）
- ※シーツは四隅にゴム付きのもの
- ・紙おむつ（後面に記名）
- ・手提げ袋
- ・お尻拭き・水筒
- ・通園用バック（自由）
- ・コップ&コップ袋
- ・着替え&着替え袋
- ・カラー帽子

- 《きく・ばら・うめ組の持ち物》
3・4・5歳児
 ・ループ付きタオル（手拭き用）
 ・歯磨きセット
 （歯ブラシ/コップ/歯磨きセット袋）
 ※歯磨き粉は不要です
 ・水筒
 ・エプロン/三角巾/マスク

- ・子ども用午睡布団
 （敷き布団/毛布/掛け布団/シーツ）
 ※シーツは四隅にゴム付きのもの
 ※4・5歳児は敷き布団のみ不要です
- ・手提げ袋
- ・通園用バック（自由）
- ・着替え&着替え袋 ・カラー帽子

12、保育料・昼食費・諸経費

《保育料》

保護者（両親）の収入に応じて、銚田市の保育料徴収基準表によって決まります
 （0～2歳児非課税世帯/3～5歳児世帯は無償）また保育料は金融機関の口座振替
 となります。

《昼食費（おやつ含）》 3～5歳児

2号認定：5200円/月（主食費/1200円 副食費/4000円）

1号認定：5700円/月（主食費/1200円 副食費/4500円）

《諸経費》

ICT運営費：300円/月（アプリを活用した連絡システム代）

発達管理費：300円/月（子どもたちの発達を管理するソフト代）

13、一時預かり保育（9:00～17:00）※在園児以外

《一時預かり保育料》

料金：半日（～11:30） 1250円

1日（～17:00） 2500円 ※昼食・おやつ代(300円)含

《持ち物》

半日：紙オムツ・ビニール袋・お尻拭き・手拭きタオル

食事用エプロン・着替え

1日：紙オムツ・ビニール袋・お尻拭き・おしぼりタオル・手拭きタオル

食事用エプロン・着替え・午睡布団（敷き布団/毛布/掛け布団/シーツ）

歯磨きセット

※発達によって持ち物は異なりますので、その都度ご確認ください。

14、放課後児童クラブ（学童保育）

《保育料》 6000円/月 TEL 0291-32-2733

《開所時間》 8:00～17:00（延長有り）

《保育料》 6000円/月 TEL 0291-32-2733

《開所時間》 8:00～17:01（延長有り）

15、子育て支援拠点事業「うさぎっ子」

《開所時間》平日9:00～15:00 《参加費》無料 ※事前申請が必要です。

16、写真販売・個人写真

3ヶ月に1度、インターネットにて写真販売を行っているため、個人写真(日常の姿)を撮影しています。また、その写真は園内研究や園内研修にも使用します。もし、写真を撮って欲しくないというご家庭がいれば、担任または職員室までお伝えください。

17、加入保険

- ・東京海上日動火災保険株式会社「賠償責任保険/園児傷害保険」
- ・日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」(保護者負担：240円/年)
- ・放課後健全育成事業(学童保育)、子育て支援センター事業の保険

18、要望/苦情等に関する相談窓口

窓口担当者：主幹保育教諭 飯島 紀子

ご利用時間：8:30～18:30

電話番号：0291-32-2733

FAX：0291-32-4523

第三者委員：本多史典

電話番号：0291-33-2943

役職/肩書：新宮福祉会 監事

19、非常災害時の対策

非常時の対応：別途に定める「消防計画書」に基づき対応

防災設備：自動火災報知器/誘導灯/非常警報装置/パッケージ型消火設備
その他(カーテン/敷物/建具等の防災処理)

避難訓練：毎月実施(通報訓練2回/年)

20、その他注意事項

- 住所や電話番号変更・転職などをした際は、必ず園へお伝えください。
- 欠席の連絡は、9:00までをお願いします。
(緊急時以外の連絡は、全てアプリを通して連絡してください)
- 園にはお菓子やキーホルダーなど持ち込まないようにお願いします。不必要なトラブルにつながる恐れがあります。
- 送迎時には必ず、玄関でQRコードを使って登降園の打刻をしてください。
- シーツなどは週末に持ち帰りますので、洗濯して翌週ご持参下さい。
- 毎日、通園用バックの中をご確認ください。
- ※当日使用したもの・汚れ物が入っている場合があります。
- 全ての持ち物に**記名**をお願いします。
- 基本、9:00までの登園にご協力ください。

○利用者の思想や信仰は自由ですが、他の利用者に対する宗教活動、政治活動及び営利活動はご遠慮ください。

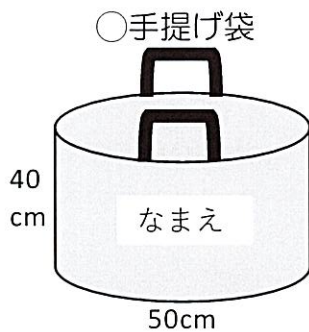
○布団の持ち帰り さくら/もも組 毎週金曜日

きく組 月末（えんだよりでお知らせします）

○【ご意見/ご相談箱】の設置について

気軽に育児相談できたり、園に対しての意見を伝えやすくする環境の一つとして「ご意見/ご相談箱」を、打刻機横に設置してております。もちろん、送迎の際に保育教諭に直接聞いたり、相談して頂いても構いません。月に1度開封し、情報を共有していきますので、お気軽にご利用下さい。なお、心ない誹謗中傷や理不尽なご意見等が多い場合は、設置継続を検討させて頂くこともあります。ご了承ください。

21、入園備品（目安のサイズ。既製品でも構いません。）

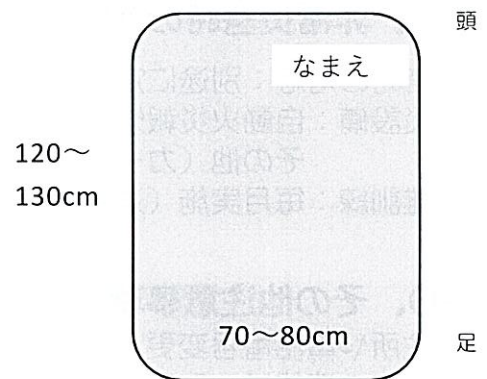


○紙おむつの記名場所



※テープ面（後面）に記入して下さい

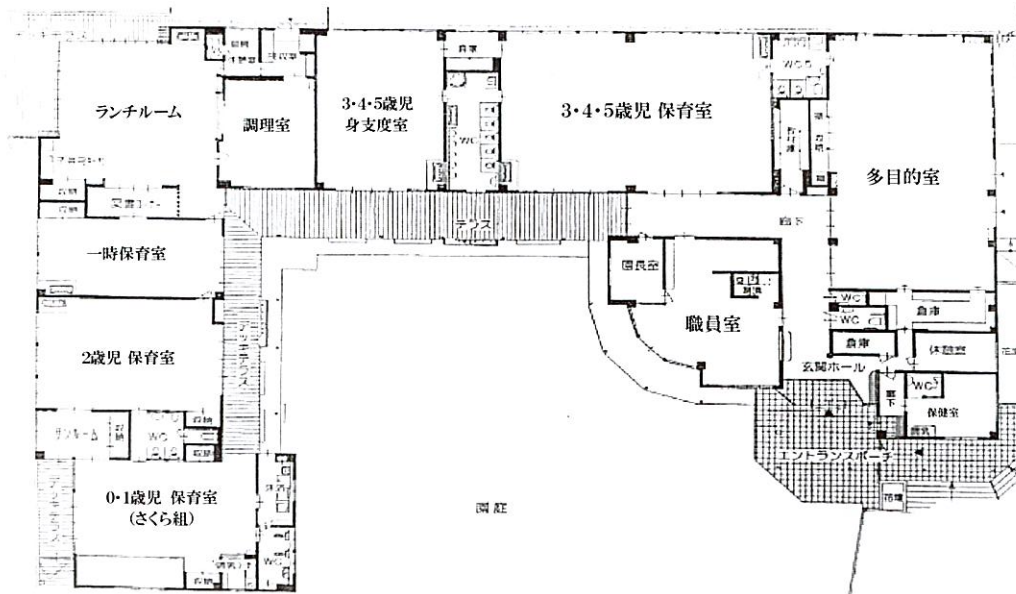
○敷布団・毛布・掛け布団



※おむつ交換や着替えについて

当園では、女性保育者/男性保育者ともに、複数が確認できる環境下で、園児のおむつ交換や着替え等のサポート業務を行っていきます。ご承知おきください。

22、園舎案内図



23、1号認定利用案内

《対象者》誕生日が来て3歳になった児童～就学前の児童

《定員》3歳3名 4歳5名 5歳7名 計12名

《保育料》基本無償 ※昼食費等の諸経費は別途

《利用日時》月曜～金曜 9:00-14:00

《休日》土日・祝日・県民の日・夏季/冬季/春季休み

《諸経費》

- ・昼食費 5,700円/月（主食費/1,200円 副食費/4,500円）
- ・ICT運営費 300円/月
- ・発達管理費 300円/月
- ・入園時経費 3000円位（カラー帽子/クレヨン等）
- ・災害共済給付制度 240円/年

《一時預かり利用日時》

月曜～金曜 14:00-18:00

料金：200円/日（月極2000円）

長期休み（夏季/冬季/ 秋季）

料金：450円/日

《延長保育料》

18:01～18:30の間に降園した場合 → 100円/1日

18:31～19:00の間に降園した場合 → 200円/1日

※延長保育を希望される方は、申請用紙を書いて頂きますのでお伝えください。

